

授業科目名 (英文名)	特別活動論 (Special Activities)	科目区分 対象学生	
単位数	1.00	開講年次・ 学期	2年次・後期集中
担当教員	池田 雅則	所属	看護学部
オフィス・場所		連絡先	
講義目的及び到達目標	<p>授業の到達目標及びテーマ 学校における様々な構成の集団での活動を通して、課題の発見や解決を行い、よりよい集団や学校生活を目指して様々に行われる活動の総体である特別活動の意義、目的および内容を理解し、指導のあり方を理解することがテーマである。学校教育全体における特別活動の意義を理解し、「人間関係形成」・「社会参画」・「自己実現」の三つの視点や「チームとしての学校」の視点を持つとともに、学年の違いによる活動の変化、各教科等との往還的な関連、地域住民や他校の教職員と連携した組織的な対応等の特別活動の特質を踏まえた指導に必要な知識や素養を身に付けることを到達目標とする。</p>		
講義内容・授業計画	<p>授業の概要 特別活動の意義、目標及び内容 特別活動の指導の在り方</p> <p>授業計画【対面（キャンパス間遠隔の授業発信）】 第1回：学習指導要領における特別活動の目標及び主な内容 第2回：教育課程における特別活動の位置付けと各教科等との関連 第3回：学級活動・ホームルーム活動の特質 第4回：児童会・生徒会活動、クラブ活動、学校行事の特質 第5回：教育課程全体で取り組む特別活動の指導 第6回：合意形成に向けた話し合い活動、意思決定につながる指導及び集団活動の意義や指導 第7回：家庭・地域住民や関係機関との連携 第8回：取り組んだことの評価と改善</p>		
テキスト	<p>免許状を取得しようとする学校種の『学習指導要領』『学習指導要領解説 特別活動』 養護教諭免許状および栄養教諭免許状取得希望者は小学校のものとする</p>		
参考文献	<p>授業中に適宜紹介する</p>		
成績評価の基準・方法	<p>成績評価の基準 教育課程に関する理論をふまえて、実践的な指導計画を作成できている者に単位を授与する。</p> <p>成績評価の方法 授業中に実施する小レポート（2分の1）、グループワークの実施内容と振り返り（2分の1）</p>		
履修上の注意・履修要件	<p>遠隔授業を受ける上での注意事項をよく理解しておくこと。特に受信側学生はわからないことがあれば、授業後もしくはメールを通して積極的に質問すること。</p> <p>新型コロナウイルス感染症に伴う特例措置に基づく遠隔授業 当授業は、明石看護キャンパスから各キャンパスへ配信する授業形態であり、配信側となる明石看護キャンパスの履修者は対面授業となりますが、受信側となる各キャンパスの履修者は遠隔授業となります。なお、配信映像は両キャンパスに設置しているモニターに映し出されますので、履修者各自が端末を持参する必要はありません。</p> <p>なお、新型コロナウイルス感染症対策として、自宅等でのオンライン授業を実施する方法とする場合もあります。自宅等でオンライン授業の受講を視聴できる通信環境(PC・タブレット等の端末やWi-Fi環境)が必要となる場合があります。</p> <p>最終的な授業方法は履修登録後に決定・連絡します。</p>		
実践的教育	<p>該当しない</p>		

備考

受講生が、授業を通して教員免許取得にふさわしい「特別活動」に関する認識を形成したか、グループワークやレポートを通して厳密に評価する方針をとる。